



2021年3月29日

各位

会社名 ケイティケイ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 青山 英生
 (コード: 3035 JASDAQスタンダード)
 問合せ先 取締役管理本部長 武井 修
 (TEL. 052-931-1881)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月29日開催の取締役会において、2020年10月2日に公表いたしました2021年8月期第2四半期(累計)及び通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2021年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2020年8月21日～2021年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,200	百万円 111	百万円 127	百万円 77	円 銭 14.34
今回修正予想(B)	8,393	253	276	201	37.50
増減額(B-A)	193	142	149	124	
増減率(%)	2.4	128.5	117.6	161.4	
(参考)前期第2四半期実績 (2020年8月期第2四半期)	8,388	195	216	151	26.53

2021年8月期通期連結業績予想数値の修正

(2020年8月21日～2021年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,590	百万円 269	百万円 285	百万円 177	円 銭 32.97
今回修正予想(B)	16,800	330	352	246	45.83
増減額(B-A)	210	61	67	69	
増減率(%)	1.3	22.7	23.5	39.0	
(参考)前期実績 (2020年8月期)	16,658	317	344	233	42.06

修正の理由

2021年8月期の第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動に一部制約が出たものの、基盤事業であるリサイクルトナー等の出荷は堅調に推移しました。また、DXの推進で関心が高まるテレワークやWEB会議に対応するネットワーク機器・セキュリティ機器等の利益率の高いITソリューション商品・サービスの拡販（連結子会社の増加を含む）並びに、感染症対策で今後も需要が見込める消毒液や飛沫防止パネル等の環境・衛生商品の拡販により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回発表予想を上回る見込みです。

2021年8月期通期連結業績予想につきましても、同様の理由から上記のとおり修正いたします。なお、経済の先行きが不透明な状況であること、将来の事業展開のための成長資金を確保すべきであることを踏まえ、内部留保を厚くし、期末配当は前回発表の11円の予定を据え置きとさせていただきます。

2. 個別業績予想の修正について

2021年8月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正

（2020年8月21日～2021年2月20日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,972	116	76	14.16
今回修正予想（B）	4,023	196	134	25.07
増減額（B－A）	51	80	58	
増減率（％）	1.3	69.5	77.1	
（参考）前期第2四半期末績 （2020年8月期第2四半期）	4,205	204	140	24.57

2021年8月期通期個別業績予想数値の修正

（2020年8月21日～2021年8月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,900	217	143	26.64
今回修正予想（B）	7,960	261	178	33.16
増減額（B－A）	60	44	35	
増減率（％）	0.8	20.3	24.5	
（参考）前期実績 （2020年8月期）	8,020	283	184	33.16

修正の理由

個別における2021年8月期第2四半期累計期間及び2021年8月期通期の予想数値につきましても、連結業績予想数値の修正理由と同様の理由により修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上